

今年度の災害概要と対応について

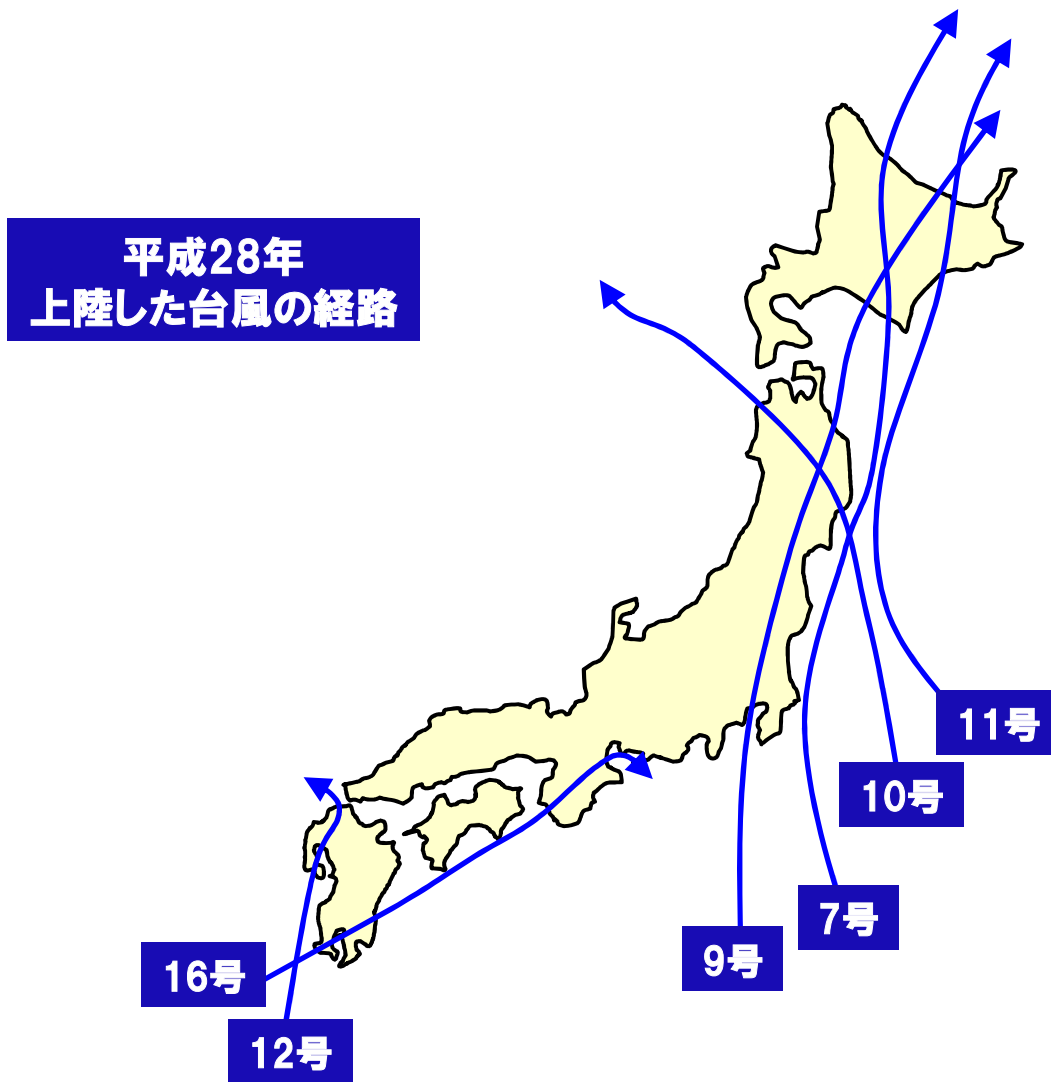
平成29年2月2日

関東地方整備局
企画部 防災課

■不安定な気候

近年で最も台風の上陸数の多い平成16年は年間計で10回、台風が上陸。
対して平成28年はこれまで既に6回、台風が上陸

対象年	上陸数
平成14年	3
平成15年	2
平成16年	10
平成17年	3
平成18年	2
平成19年	3
平成20年	0
平成21年	1
平成22年	2
平成23年	3
平成24年	2
平成25年	2
平成26年	4
平成27年	4
平成28年	6 (H28.10.5現在)



※年平均約3個の台風が日本上陸

■平成28年度 関東地方整備局管内の主な発生災害等 (H29.1.31 現在)

『災害対策本部』設置回数 計35回 (非常体制1回、警戒体制 6回、注意体制28回)

<非常体制> ◆12月28日 : 茨城県北部を震源とする地震

<警戒体制> ◆ 5月16日 : 茨城県南部を震源とする地震

◆ 7月27日 : 茨城県北部を震源とする地震

◆ 8月22日 : 低気圧・台風9号に伴う出水

◆ 8月28日 : 台風10号に伴う出水

◆ 9月 7日 : 台風13号に伴う出水

◆11月22日 : 福島県沖を震源とする地震

『応援体制本部』設置回数 計2回

◆ 4月16日 : 平成28年熊本地震 (熊本県)

◆ 8月31日 : 台風10号に伴う出水 (北海道、岩手県)

TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の概要

TEC-FORCEとは

※TEC-FORCE(Technical Emergency Control FORCE): 緊急災害対策派遣隊

- 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月にTEC-FORCEを創設
- TEC-FORCEは、大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施
- 本省災害対策本部長の指揮命令のもと、全国の各地方整備局等の職員が活動
- 国土交通省各組織の職員合計7,939名(平成28年4月現在)を予め任命

活動内容

災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査



【H27.9 関東・東北豪雨】
(茨城県常総市)

市町村へのリエゾン派遣



【H27.5 口永良部島の火山活動】
(鹿児島県屋久島町)

被災状況の把握



【H26.8 広島土砂災害】
(広島県広島市)

Ku-SAT※による監視体制確保



【H26.9 御嶽山の噴火】
(長野県王滝村)

自治体への技術的助言



【H28.4 熊本地震】
(熊本県庁)

排水ポンプ車による緊急排水



【H27.9 関東・東北豪雨】
(宮城県栗原市)

捜索活動への技術的助言

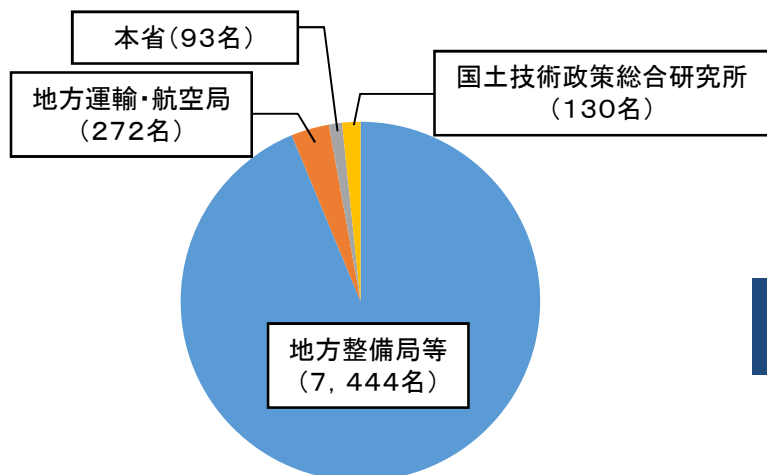


【H28.4 熊本地震】
(熊本県南阿蘇村)

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の隊員数

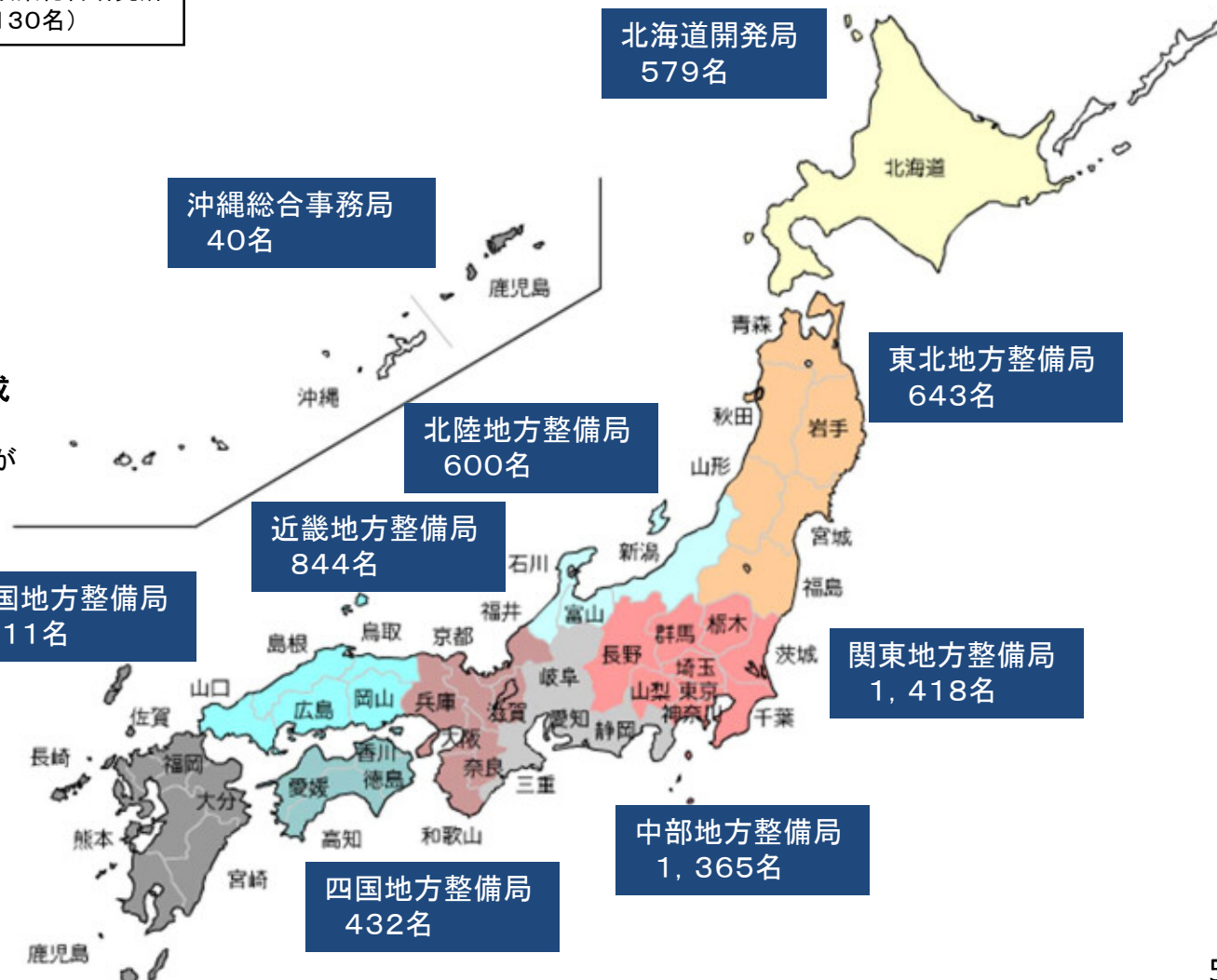
TEC-FORCE隊員は全国の地方整備局を主体に任命されており災害の規模によっては全国から集結

※ほか、国土交通省本省、地方運輸局等、国土技術政策総合研究所、気象庁、国土地理院から構成されており、専門性を活かした調査、技術指導等による自治体支援を実施



TEC-FORCE 登録隊員構成

※平成28年4月現在 計7,939名
(国土地理院、気象庁は事前任命がないため、グラフに含まれない。)



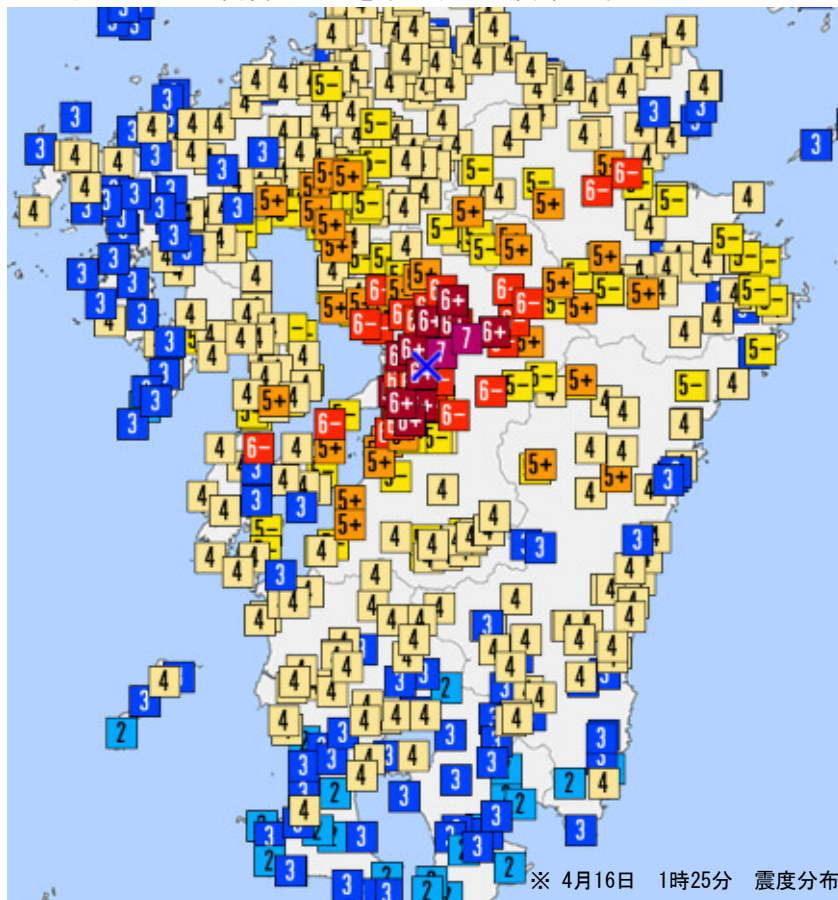
■ 関東地整TEC-FORCE隊員活動状況 【熊本地震に伴う九州への応援体制】

■ 熊本地震の概要

＜4月14日 21時26分＞
 発生日時： 4月14日 21時26分
 震源地： 熊本県熊本地方
 地震の規模： マグニチュード6.5
 最大震度： 震度7（益城町）

＜4月16日 1時25分＞
 発生日時： 4月16日1時25分
 震源地： 熊本県熊本地方
 地震の規模： マグニチュード7.3
 最大震度： 震度7（益城町）

※ 5月9日までに震度1以上を観測する地震1,344回



■ 関東地方整備局の体制

4月16日（土） 8:30 警戒体制（応援体制）に入る
 （震災対策本部設置）
 12:00 総合司令部（隊員5名）
 九州地方整備局へ派遣

4月16日（土）
 ～5月10日（火） 総合司令部5班、道路9班、河川6班、
 砂防4班、港湾2班、建築物判定2班、
 リエゾンを2班派遣。
 災害対策車両5台派遣

5月10日（火） 15:30 注意体制へ移行（全隊員帰還）
 5月17日（火） 16:20 注意体制を解除
 （災害対策車両が帰還）

TEC-FORCE・リエゾンの派遣人数 合計121名
（のべ人数605名・日）

各班の派遣期間と派遣先

班	派遣期間	派遣先
総合司令部	4月16日～5月9日	九州地方整備局
道路班	4月16日～5月8日	熊本市、益城町、南阿蘇村
河川班	4月21日～5月9日	八代市、嘉島町、御船町、阿蘇市、益城町
砂防班	4月18日～4月29日	宇土市、熊本市、宇城市
建築物判定班	4月22日～4月29日	熊本市、益城町
港湾班	4月16日～4月22日	熊本港
機械操作班	4月16日～5月10日	熊本県内
リエゾン	4月23日～5月3日	高森町

資材等の提供

投光器5台、テント5張、
 非常食200食、飲料水(2L)×250本、簡易トイレ(マンホール利用型)4台

TEC-FORCEによる被災状況調査【熊本地震】

道路班

【益城町寺迫地先 道路陥没状況調査】



河川班

【被災した堤防、護岸の調査】



砂防班

【急傾斜地崩壊危険箇所の調査】



建築物判定班

【建物被害状況】



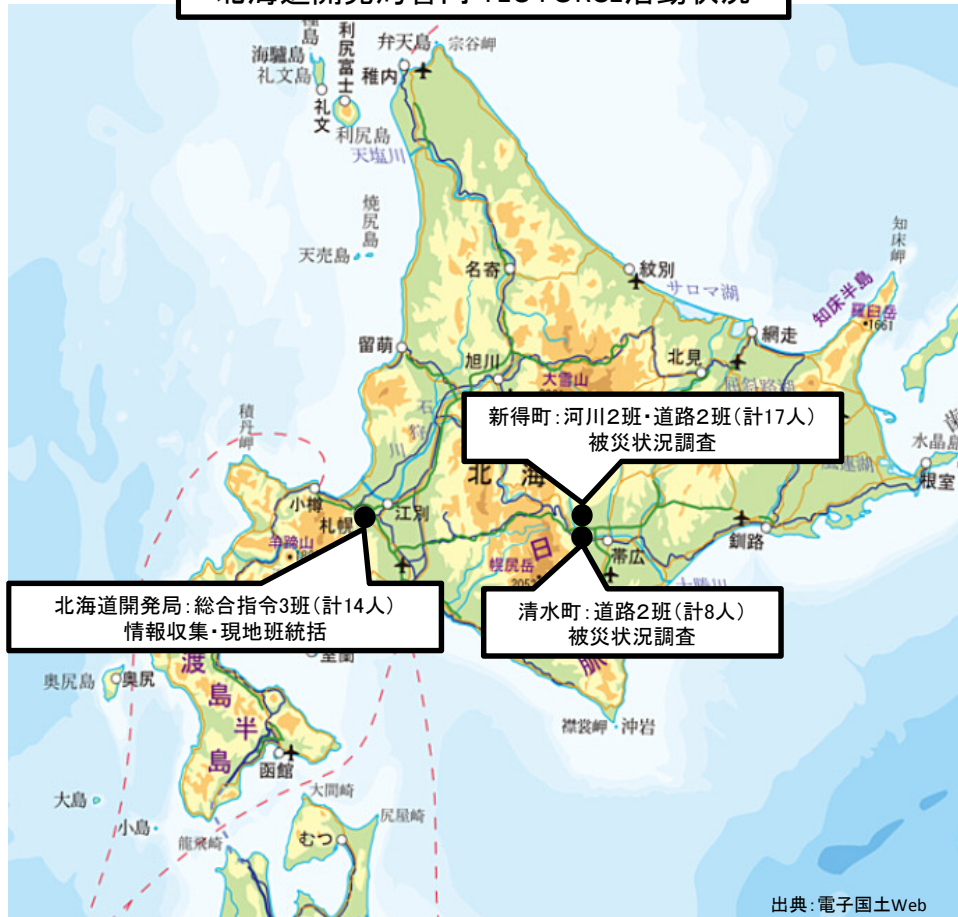
■ 関東地整 TEC-FORCE 隊員活動状況 【台風10号被害に伴う北海道・東北への応援体制】

関東地方整備局からの TEC-FORCE 隊員派遣概要

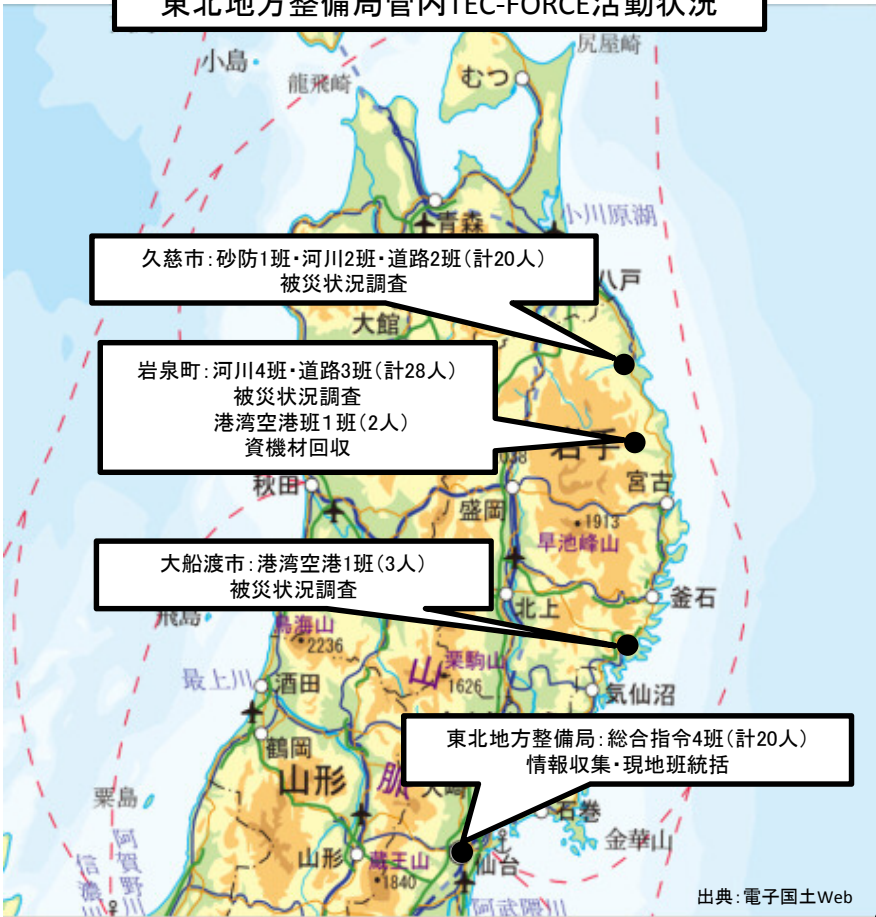
- ① 8月31日より、北海道開発局管内及び東北地方整備局管内に延べ594人・日、職員数として112名[※]を派遣。
- ② 北海道開発局管内には、総合指令班を北海道開発局に、河川班、道路班を新得町に、道路班を清水町にそれぞれ派遣し、9月12日帰還。
- ③ 東北地方整備局管内には、総合指令班を東北地方整備局に、砂防班、河川班、道路班を久慈市に、河川班、道路班を岩泉町に、港湾空港班を大船渡市並びに岩泉町にそれぞれ派遣し、9月16日帰還。

※うち隊員1名は北海道と東北の両方に派遣されているため重複している。

北海道開発局管内 TEC-FORCE 活動状況



東北地方整備局管内 TEC-FORCE 活動状況



TEC-FORCEによる被災状況調査【台風10号】

道路班

【現地調査(新得地区)】



河川班

【現地調査(中新得川)】



砂防班

【被害調査(南畑沢地区)】



港湾空港班

【防波堤等の災害調査】

